

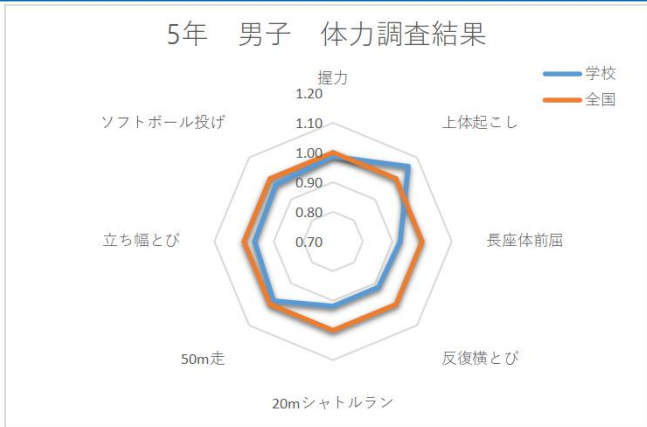
令和 4 年度

茨木市 立

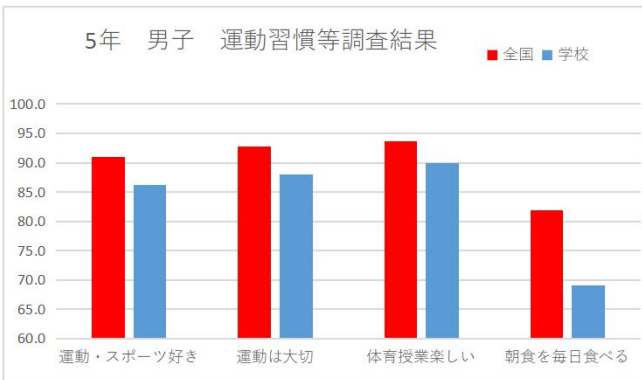
葦原 小学校

元気力向上プラン

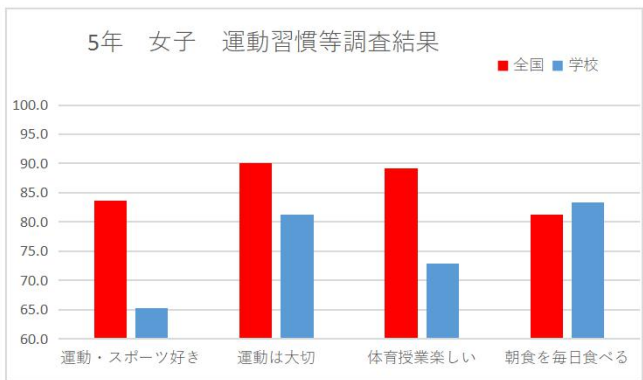
1. 現状（令和 3 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を 1 として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。



2. 改善プラン

① 現状と課題

男女とも上体起こしの数値が高く、全国平均を上回っている。
女子の運動能力のバランスがとれておらず、特に、柔軟性や全身持久力の課題が大きい。
運動・スポーツを好き、楽しいと思える児童の割合が低いことが課題である。
このことにより、運動に対する意欲が低いことが、運動能力の低さにつながっていると考え。

② 目標・めざす子ども像

知育・徳育・体育の調和のとれたたくましい子どもをはぐくむ。
互いに協力し、運動を楽しむ子どもの育成。
授業の創意工夫をとおして、子どもたちの意欲を高める。

③ 取組み

取り組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
ねこちゃん体操（体幹を鍛える取り組み）の実施	4年生	通年	○	○	○	○
保健だよりに朝食の大切さなど、食育についての内容を掲載する。	全学年	毎学期	○	○		○
体育の学習会を実施し、教職員の授業力向上をはかる。	教職員	6月、10月	○			
大阪府「チャレンジなわとびカード」の配布および縄跳び習慣の実施	全学年	1、2月	○		○	
体育の本、体育カードの活用	全学年	通年	○			
身体測定時に養護教諭から生活習慣病について指導	5、6年	9月		○	○	○
体育委員会が運動場での遊び方を全校に伝える。	全学年	11月	○		○	
栄養士による食育指導の実施。	全学年	毎学期		○	○	○